

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物温泉
(低張性 中性 高温泉)

温泉成分の特徴： 炭酸水素ナトリウム(重曹)を多く含み、入浴すると肌が
つるつるすべすべするお湯です。湯上がりが爽やかな
温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 49.1℃ ー ーリットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H29.11.29)

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天風呂(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

加水の状況： 源泉の温度が高いため、夏は20%程度、冬は10%程度
水を加えています。

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 約3時間で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 利用者の使用が終わる度に完全にお湯を抜いて清掃
しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成29年11月29日

施設名 湯の児温泉 夕日の宿

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会